

# 曹洞宗新潟県第四宗務所

# 所報

～和顔愛語～

— 第3号 —  
 発行 〒956-0862  
 新潟県新潟市秋葉区新町2-5-51  
 観音寺内  
 曹洞宗新潟県第四宗務所  
 ☎ (0250) 47-3141  
 FAX (0250) 47-3142  
 HP <https://soto-niigata-4.jp>  
 E-mail [info@soto-niigata-4.jp](mailto:info@soto-niigata-4.jp)  
 題字揮毫 耕雲寺 菊地光彦老師



《 宗務所寺族会結成総会・研修会にて 》

## 所長挨拶



### ご挨拶

第四宗務所所長

第二教区 観音寺住職 阿部 正機

澄みきつた寒気の中にもいのちの温もりを感じる好時節、管内ご寺院さま、ご寺族さま、檀信徒皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えの事と拝察、誠に有難く、本年も共にみ仏さまの御心にかなう歩みを重ねてまいりたいと存じます。

平素より宗務所に対しましてご支援ご慈愛を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、「持続可能な寺院と檀信徒の在り方」を宗務所テーマとして、宗務行政に取り組ませていただき、各位の特段のお力添えにより、執務・事業ともに恙なく修めることができました。

特に令和七年は終戦八十周年、梅花流全国奉詠大会(平和祈念法要併修)が沖縄アリーナで開催され、また新潟県宗務所連合会慰霊法要の旅では、鹿児島県知覧特攻平和会館を訪ねてまいりました。戦没者お一人お一人の人生が、どれほど大切でどれほど深い愛情と覚悟に満ちていたのか、そして「今ここ」がどれほど多くの尊い犠牲のうえに成

り立っているのかを心に刻み、平和の尊さを確かに受け取り、次の世代へ伝えていく責任と誓いを新たにすることがありました。

また、曹洞宗婦人会北信越管区研修会の当番宗務所として、「ご縁に生かされてく良寛さんの言の葉」をテーマに月岡温泉ホテル泉慶にて一泊二日で開催し、越後の禅僧良寛さんの温もりを抱かれる時空を参加者一同で共有させていただきました。そして今研修会を一つの区切りとし、第四宗務所婦人会が発展的解散をし、宗制に謳われております「宗務所寺族会」を発足いたしました。宗務所寺族会の設立は、寺族さまのさらなる意識の向上と立ち位置の確立を構築するものであり、寺族さま同士が交流し知識の習得をすることで、寺族さまの大きな力を育むものであり、寺院を取り巻く環境を模索するうえで心強い存在となることは間違いありません。また事業として寺族集會、研修会はもとより、今まで通りの婦人会活動も組み入れてまいります。

その他の宗務所各事業などについても、宗務所ホームページにて随時案内や報告を発信しておりますので、アクセスいただければ幸いです。

一昨年開設いたしましたテレホン(WEB)法話は、二年目を迎え順調に展開いたしておりますが、法話者と聞法者の需要と供給をさらに広げるため、大勢の方々に関心を持っていただけるよう、そして息の長い活動となるよう、皆さまのご支援をお願いいたします。

現在、宗務所関係の任意団体であり、宗務所青壮年会、宗務所布教師

会、宗務所師範会の在り方、運営方法などの見直しを各関係者で協議しており、来年度一定の見直し案を提出出来るものと思えます。言うまでもなく各団体とも、管内皆さまに育てていただいております、その学びをもって世道に灯を掲げていただくことが第一義と捉えております。

第四宗務所継続事業としての「北朝鮮による拉致問題」解決に向けた、署名とブルーリボン着用運動の取り組みは随時行っております。特にブルーリボンは従来のピンバッジに加え、新たに車や掲示板などに取り付けることが出来る、マグネットと両面テープのブルーリボン仕様も用意いたしましたので、お求めいただきましたく存じます。

気が付けば四年任期の最終年となりました。賞味期限が来るまで肩の力は抜いても手を抜かず、宗務所役職員一同誠心誠意努めさせていただきますので、管内皆さまには何卒ご指導ご慈愛を賜りますようお願い申し上げます。

合掌



結びに、管内各位の福寿無量を祈念申し上げ、ご挨拶いたします。

「亡き人を案ずる私が亡き人から案じられている」作者不詳  
以上

その後の令和六年二月の通常宗務所において「おおむね十年を目途に建替えを進める」という

基本方針が表明され、今後の宗務所機能の在り方やホテル事業の位置づけを含めた総合的な再開発構想が議論の遡上に載せられました。

また、令和七年十月の臨時宗務所において、東京グランドホテルの閉業を令和九年の六月に予定変更するとの報告がありました



## 参与挨拶



### ご挨拶

宗議会議員

第十七教区  
法蔵寺住職

藤間 良信

新たな年を迎え、管内ご寺院の皆様、お檀家の皆様にかかれましては恙なくご健勝にてお過しのこととお喜び申し上げます。

今年宗務所も余すところ約一年、所長老師の適切な指揮のもと所員一丸となって年間事業に取り組み順調に運営されておりますこと、同慶に存じ上げます。

生まれ故郷の近くの其中庵に寓居していた頃に元妻から小包が届きます。その中に、母の位牌がありました。早速ミカン箱のような粗末な卓袱台に位牌を安置、手を合わせる山頭火。供えるものを探してみたらうどん一束しかありません。煮て位牌の前に置く山頭火。

その時の句が【うどん供えて母よ、私もいただきます】  
お下がりと共に食べて不運な母の姿をかみしめたことでしょうか。一方通行ではありません。そんなくんだりもあります。

令和四年の時点で、二十年間で必要と見込まれる修繕費は五十四億七千万円に達する可能性があると報告され、「補修を重ねて維持するのか」「建て替えるのか」という基本方針の選択が、宗門にとつての主要課題として位置づけられました。

その後の令和六年二月の通常宗務所において「おおむね十年を目途に建替えを進める」という

る放蕩ぶりに耐えかねた母が屋敷の井戸に身を投じました。母の遺体を目の当たりにして非情な衝撃を受けたことでしょうか。そのことがトラウマとなり波乱万丈な山頭火の人生を決定づけたものと思われまます。後に早稲田の文学部に入るも精神の変調で中退、のちに結婚し実家を手伝うも破産に追い込まれます。

その後熊本、更に東京で古本屋を営みますが再起できず離婚、またも熊本に戻りますが、生活苦より自殺を図ります。しかし、とある曹洞宗の住職に助けられ寺男になりその後得度し僧籍を得、行脚放浪の生活を送り、心情を淡々と句にし、五・七・五に捉われぬ約八万四千の句を詠んだといわれています。

管内宗侶並びに寺族の皆様におかれましては、平生布教と寺門の護持にご精励のこと、また檀信徒皆様には菩提寺様ご支援のお姿に、心より敬意を申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。



### ご挨拶

宗議会議員

第八教区  
養廣寺住職

乙川 良介

さて、現在曹洞宗では五十二年前の昭和四十九年に落成した曹洞宗のソートビル（東京グランドホテル・曹洞宗檀信徒会館）について、法定耐用年数を経過し老朽化に伴う再開発計画構想が進められています。

令和四年の時点で、二十年間で必要と見込まれる修繕費は五十四億七千万円に達する可能性があると報告され、「補修を重ねて維持するのか」「建て替えるのか」という基本方針の選択が、宗門にとつての主要課題として位置づけられました。

その後の令和六年二月の通常宗務所において「おおむね十年を目途に建替えを進める」という

# 護持会長挨拶



## 戦争と平和

第四宗務所護持会会長  
第三教区 栗原 博久  
洞泉寺檀徒

新年をご家族の皆様共々にご健勝にてお迎えされ、この一年がご多幸多き年でありませうとお祈り申し上げます。

「戦争と平和」は、レフ・トルストイが十九世紀前半の宗教戦争ともいわれるナポレオン戦争でモスクワ占領と敗退までの戦況のなかで生と死、愛と憎しみなど人間の様々な姿が描かれ戦争の悲惨さと、人間としての生き方を宗教を通して描かれています。

今、ロシアが主役となつてウクライナ戦争が三年余も続き、何十万というウクライナの人達が犠牲となり、とりわけ弱い立場の子供、女性が恐怖の連続のなかで生きています。中東では宗教間の争いから数世紀にわたる血を流し続け、パレスチナの人達は住む家を追われ、犠牲と貧困を強いられ、テレビを通じ

て私達の目に悲惨さが飛び込んで来ます。

我が日本では平和を甘受してありますが、国会での高市総理大臣の「台湾有事が日本の存立危機事態」発言を発端として、国民の一部とりわけ戦争を知らない若い層の人達がSNSを通じて中国への抗戦的発言を繰り返す姿を見ると、何か空恐ろしいものを感じます。

田中角栄先生は「戦争を知っている世代が政治の中心にいるうちは心配ない。平和について議論する必要もない。だが戦争を知らない世代が政治の中心になったときはとても危ない」と警告されていました。

正に先生の危惧された時代の到来です。

日本と中国は仏教を通じ深い関係があります。インドから中国、朝鮮を経由して日本に仏教がもたらされ、これら国家間の公的な交渉として仏教公伝ともいわれております。ですから日本と中国とは仏教を通してお互いが理解し合うことも可能であり、仏教の寛容さが脈々と両国民の間で培われています。過去の日本の中国出兵で中国の国民に多大な犠牲を強いたことも事実ですが、仏教を通じての両国民の間に潜在するスピリットは大切にしなければなりません。それが平和へと繋がるのです。私達宗門の曹洞宗は坐禪を教義の基本とし、禪をインドから

中国に伝え広められた達磨大師の教えの下で、曹洞宗の開祖道元大師が修行を極められ、その教えを受けて私共は日々修養を重ねなければならぬと思ひます。

昨年五月、曹洞宗太祖瑩山禪師七〇〇回大遠忌に併せて、總持寺独住九世貫首であられた伊藤道海禪師の生誕地秋葉区小合出戸の洞泉寺門前に、伊藤道海禪師の顕彰記念碑を関係各位のご厚志で建立させて頂きました。平和を希求された伊藤道海禪師は、在任中に中国満州等に渡られ平和の尊さを説かれたのです。今、世界の各地での戦争の現実を目の当たりにし、我々は戦争を否定し、各々が出来る行動のなかで、平和社会を築くことに邁進しなくてはなりません。

それが先の大戦で亡くなられた三〇〇万余の方々への慰霊でもあります。 合掌



— 新潟と新発田で10式場 —



株式会社 花安

■本社 〒959-2311 新潟県新発田市荒町 1521  
フリーダイヤル：0120-463-556 FAX：0254-24-5156

◆大本山永平寺・總持寺参拝の旅◆インド仏跡巡拝の旅◆観音霊場、四国巡拝など  
仏教界随一の団体参拝旅行会社

SHOKA 新潟ビーエス観光

〒940-0041 新潟県長岡市学校町3-12-4  
TEL.0258-34-4848 FAX.0258-34-0227

You Tube チャンネル開設いたしました。  
下記QRコードより是非ご覧ください。



新潟県中越前市にある工場 片町工場

別邸 越の里 TEL 0254-32-3030 www.koshinosato.com  
白鳥の湯 半鳳 TEL 0254-32-1515 www.kahou.com  
白鳥の湯 泉慶 TEL 0254-32-1111 www.senkei.com

御誂 法衣・袈裟・白衣・作務衣・頭陀袋 専門処

創業60周年 (株)坂口衣芸工房

〒501-6236 岐阜県羽島市江吉良町1115番地  
TEL 058-392-3121 FAX 058-392-6589  
Yahoo!ショッピングはこ55 ↓  
https://store.shopping.yahoo.co.jp/sakaguchiigeikoubou/



# 教化だより

◆令和7年度教化関係事業（宗務所関係）

月	日	曜日	事業名	会場	参加者	備考
4	3	木	監査会	宗務所	7	午後2時 宗務所 / 護持会 / 梅花講
	9	水	人権委員会	宗務所	33	午後1時30分
			決算所会 予算所会			午後2時30分 決算所会後
21	月	婦人会評議員会	宗務所	37	午後1時30分	
5	20	火	布教委員会	宗務所	69	午前10時30分
			教化指導員連絡協議会			午後1時30分
			禅のつどい連絡協議会			午後2時30分
6	12~16	木~月	特派布教師巡回	各会場	多数	特派布教師2名
7~8			禅の集い	各会場	多数	
9	17	水	現職研修会	大栄寺	64	講師：佐々木 閑氏、呉 定明老師、本庁派遣講師 戦争語り部
10	15~16	水~木	北信越管区婦人会研修会	月岡温泉 ホテル泉慶	260	担当：新潟県第四宗務所
11	7	金	寺族会結成総会	大栄寺	26	午前10時
			寺族研修会			48
	14	金	第1回企画委員会	月岡温泉 ホテル泉慶	20	予算案・講師選定等
25~27	火~木		宗務所連合会慰霊法要の旅	鹿児島県 知覧・指宿	13	新潟県宗務所連合会
2	18	水	布教人権講習会	虹のホールしばた		講師：中野天心老師 中島隆信先生 人権啓発ビデオ
			第2回企画委員会			予算案・講師選定等
	20	金	寺族会役員会	宗務所		事業・会計報告、次年度予定等
			徒弟研修会	宗務所		基本的作法等、特に僧堂安居予定者対象

◆令和7年度教化関係事業（管区関係）

月	日	曜日	事業名	会場	備考
6	26~27	木~金	教化指導員研修会	石川県 金沢市民文化ホール	担当：石川県宗務所
7	23~25	水~金	全国人権主事研修会	広島県	教化主事
8	19~20	火~水	管区内役職員人権啓発研修会	長野県 ホテルメトロポリタン長野	役職員
9	17	水	教化セミナー	福井県 福井県織協ビル	担当：福井県宗務所
10	9~10	木~金	管区布教講習会	長野県 アルピコプラザホテル	担当：長野県第二宗務所
11	18~19	火~水	教化センター教化活動推進委員会	上越市ホテルハイマート	
2	24	火	教化センター教化活動推進委員会	上越市ホテルハイマート	所長、教化主事
3	11~13	水~金	全国人権擁護推進主事研修会	本庁	人権主事

◆令和7年度特派布教師巡回表

A日程：北海道第1宗務所 光明 住職 富田大輔 老師				B日程：群馬県宗務所 法泉寺 住職 喜美候部 正吾 老師			
期日	時間	教区	会場	期日	時間	教区	会場
6月12日	午後	2	林照寺	6月13日	午後	11	瑞雲寺
6月13日	午後	1	デュオグランシャリオ	6月14日	午前	21	瑞雲寺
6月14日	午前	7	瑠璃光院	6月14日	午後	20	大龍寺
6月15日	午前	5	蒲沢会館	6月15日	午後	16	養泉寺
6月16日	午後	8	西福寺				



◆令和7年度禅のつどい開催表

教区	団体名	開催会場	期日	教区	団体名	開催会場	期日
2	第二教区青年会	高岩寺	7月28日	13	禅の集い for フードバンク新発田	光源寺	7月30日
2	かんのん学習塾	観音寺	7月29日	14	宝昌寺子ども坐禅会	宝昌寺	8月24日
6	永谷寺早起き座禅会	永谷寺	7月23日~25日 0泊3日	17	17教区青年会	永徳寺	7月29日
8	8教区青年会	淵龍寺	7月30日	18	真風会	海蔵寺	7月30日
12	福円会	養福寺	7月30日	23	23教区護持会	常楽寺	7月26日
13・14	13教区14教区青年会	高德寺	7月28日				

# 庶務だより

## ◆慶弔報告 (令和6年12月～令和7年11月までの申請)

謹んでお慶び申し上げます。

敬称略

寺番	寺院名	住職	法要	日程	首座
52	慈光寺	佐藤 英樹	晋山結制	令和7年10月12日	西方 快静
9	東陽寺	木村 章悟	晋山結制	令和7年10月19日	平野 瑛大
8	本興寺	高原 孝昌	晋山結制	令和7年11月24日	Figini 光元

謹んでお悔やみ申し上げます。

寺番	寺院名	資格身分	ご芳名	示寂年月日	世寿(満年齢)
254	大龍寺	寺族	村井 圭子	平成26年4月6日	78歳
56	延命寺	寺族	稲葉 ユリ	令和3年11月28日	81歳
80	地藏院	住職	伊藤 徳應	令和6年12月26日	100歳
36	吉祥寺	住職	生沼 信昭	令和7年2月6日	77歳
70	永谷寺	寺族	吉原喜代子	令和7年3月25日	89歳
54	安養寺	同籍	佐藤 賢英	令和7年4月6日	96歳
794	延命寺	寺族	薄田 セツ	令和7年4月13日	102歳
817	日照寺	住職	清水 道心	令和7年4月25日	80歳
56	延命寺	東堂	稲葉 良彦	令和7年4月30日	92歳
217	諸善寺	住職	小林 正樹	令和7年5月28日	82歳
176	永見寺	同籍	寺尾 良道	令和7年9月12日	68歳

## ◆管内御寺院様へお知らせとお願い

### ・責任役員・兼務住職の任期について

責任役員および兼務住職の任期満了後、更新手続きが未完了となっている寺院様が見受けられます。対象寺院様へは任期満了年にお知らせを送付しておりますが、御自坊の状況に不明な点がございましたら、宗務所までご照会ください。

### ・未回答・未承認財産について

未回答および未承認財産につきましても、該当御寺院様へ毎年通知をお送りしております。つきましては、速やかにお手続きを完了くださいますようお願い申し上げます。

### ・「SOTOZEN-NET」のご案内

宗務庁「SOTOZEN-NET」寺院専用サイトでは、各種申請に関する情報の閲覧や、申請書様式のダウンロードが可能です。未登録の寺院様におかれましては、ぜひご登録の上、ご活用ください。

曹洞禅ネット <https://www.sotozen-net.or.jp/>

曹洞宗専門

(有) 石光 澤

全国曹洞宗法衣同業会々員  
梅花講指定店

〒959-2003 新潟県阿賀野市安野町3-30  
TEL (0250) 62-2291 代 FAX (0250) 63-1333

仏壇・仏具・墓石・寺院用仏具 製造販売

伝統を受け継ぐ心  
新たな美を創造する  
知恵と技

匠の創造工房

 放光

\*新潟店 〒950-0941 新潟県新潟市中央区女池2-2-11 ☎025-280-1550

\*長岡ギャラリー 〒940-1146 新潟県長岡市下条町7-17 ☎0258-22-3452

\*川越店 〒350-0036 埼玉県川越市小仙波町2-20-1 ☎049-227-7666

\*イオン川口前川店(イオン3階) 〒333-0842 埼玉県川口市前川1-1-11 ☎048-487-9476

\*高崎営業所/長野営業所

\*本社・工場/〒940-0825 新潟県長岡市高畑町617 ☎0258-33-5644

 \*長岡ギャラリー  \*新潟店

墓石・仏壇・仏具・記念碑・石工事一式

 仏壇 墓石 石 いしこう 光

【株式会社 石光 村上本店】  
〒958-0866 新潟県村上 市村上 568-2  
TEL 0254-53-2700 FAX 0254-53-2701

【展示場・工場】  
〒958-0261 新潟県村上 市猿沢 3494-2  
TEL 0254-72-1540 FAX 0254-72-1543

葬祭・仏壇・墓石・ギフト・葬儀保険「千の風」

株式会社 曾津屋

村上本店 村上市上助測 1777-4 TEL 0254-52-1101(代)  
ベルホール会津屋 村上・坂町・胎内 TEL 0120-04-4449  
ここだけの家族葬やえ 村上市田端町5-2 TEL 0254-75-8081  
家族葬ホール村上 村上市上助測 1793-1  
家族葬ホール胎内 胎内市大川町 3215-1 TEL 0254-44-8611  
町屋ホールそらて小町 村上市大町 4-1 TEL 0254-52-6035

## 護持会だより

### ◆令和7年度宗務所護持会事業

月	日	曜日	事業名	担当	会場	参加者	備考
4	3	木	監査会	所・護・梅	宗務所	5名	午後2時 宗務所 / 護持会 / 梅花講
	9	水	決算・予算所会	所	宗務所	33名	午後2時30分
5	16~17	水~木	宗門護持会評議員会	本庁	宗務庁	2名	所長 護持会長
	23	金	護持会代議員会	護持会	宗務所	31名	午後2時
6	12~16	木~月	特派布教師巡回	所	各会場	多数	特派布教師2名
	23~25	月~水	檀信徒本山研修会	護持会	大本山永平寺	62名	講師：本山役寮
7	8	火	地方研修会(13~23教区)	護持会	胎内市産業文化会館(担当18教区)	266名	午後1時開会 講師：南直哉老師 chiko氏
	9	水	地方研修会(1~12教区)	護持会	聖籠町文化会館(担当11教区)	396名	拉致問題活動
11	13~14	木~金	檀信徒総括研修会	所	月岡温泉 ホテル泉慶	168名	午後1時30分開会 講師：野田大燈老師 露の新治師匠 拉致問題活動
	25~27	火~木	宗務所連合会慰霊法要の旅	連合会	鹿児島県 知覧・指宿	67名	新潟県宗務所連合会



開講式

今年度は六月二十三日から二泊三日の日程で、総勢六十二名の参加のもと、大本山永平寺を訪れる檀信徒本山研修会を実施いたしました。

初日は、深い緑に囲まれた永平寺にて、厳粛な空気の中、坐禅の体験や、法話を拝聴、映画を見て、次の日の朝は僧侶の方々と共に朝課に臨みました。修行道場の凜とした空間で、日々の喧騒を離れ、ただ「今」に集中する静かな時間を過ごし、参加者一同、身と心を引き締める貴重な体験となりました。



坐禅

二日目は、福井から富山・岐阜へと足を延ばしました。まずは、版画家・棟方志功ゆかりの光徳寺を拝観。その後、世界遺産の白川郷合掌集落を訪れ、日本の原風景ともいえる独特の建築美と、人々の暮らしが息づく歴史的な景観に感銘を受けました。さらに、中村久子さんゆかりの寺院である高山別院に参拝し、中村久子さんの写真や資料を見て回りました。

最終日の三日目には、朝の活気に満ちた高山朝市を散策し、土地の文化を肌で感じました。



朝課

そして、祭りの文化を伝える高山まつりの森を見学した後、無事帰路につきました。

この二泊三日の研修旅行は、永平寺での厳しい修行体験を通じて自己を見つめ直す機会となっただけでなく、歴史的な文化や信仰に触れることで、参加者六十二名それぞれの仏縁を深め、親睦を深める大変有意義な時間となりました。ご出席いただきました皆様にご心より感謝申し上げます。

## 檀信徒本山研修会

期日：6月23日(月)～6月25日(水)  
 会場：大本山永平寺

## 檀信徒地方研修会

期日：7月8日(月)  
 会場：胎内市産業文化会館  
 期日：7月9日(火)  
 会場：聖籠文化会館

七月八日(月)、九日(火)の二日間、地方研修会を開催いたしました。八日は胎内市産業文化会館(担当十八教区協力、参加二百六十六名)、九日は聖籠文化会館(担当十一教区協力、参加三百九十六名)にて開催し、両日合わせて総勢六百六十二名という多くの方にご参加いただきました。

今回の研修会の講師には、青森県恐山菩提寺院代、南直哉老師とシンガーソングライターのCHIKO氏をお迎えしました。

南直哉老師は、「魂のゆくえ」と題し、現代を生きる私たちにとって避けて通れない根源的なテーマについて、示唆に富む深いご講演をされました。

続いて、CHIKO氏は「オムライスと出会うために」人生の選択肢を増やす」と題した講演を行い、軽快ながらも人生の選択と向き合う大切さを説かれました。また、ご自身の歌をピアノの生演奏と共に披露してください、会場は心温まる感動に包まれました。

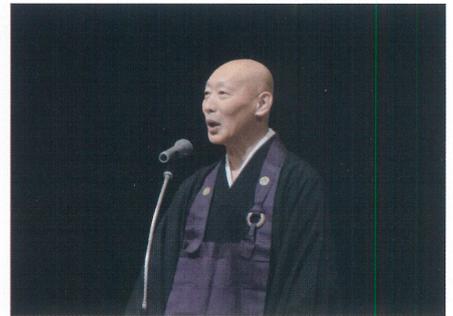
南老師の哲学的な問いかけと、CHIKO氏の音楽を通じたメッセージにより、参加者一同、自己を見つめ、明日への活力を得る大変有意義な時間を過ごすことができました。ご協力いただいた教区の皆様、ご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



CHIKO 氏



開 講 式



南 直哉 老師

## 檀信徒総括研修会

期日：11月13日(木)・14日(金)  
 会場：月岡温泉 泉慶

十一月十三日、十四日の二日間にわたり、月岡温泉の泉慶にて総括研修会を開催し、総勢百六十八名の参加者を得て、盛況のうちに終了いたしました。

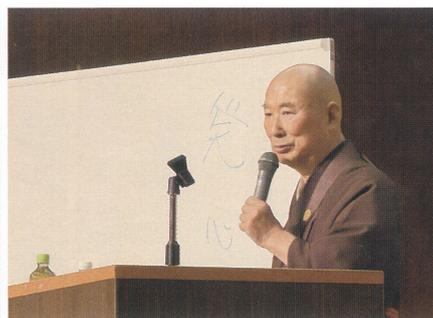
初日には、講師に野田大燈老師をお迎えし、「娑婆世界に生きる」と題したご講演を賜りました。この世界でいかに仏の教えを実践し、心豊かに生きていくべきかについて、ご指示くださっていたいただき、参加者は熱心に耳を傾けました。また、露の新治師匠による「新ちゃんのお笑い人権口座」笑顔でくらす、願いに生きる」では、ユーモアあふれる語り口の中に、人権尊重の大切さを学び、心温まる啓発の機会となりました。

翌十四日は、早朝の坐禅と朝課をした後、再度、野田老師の講演で学びを深めました。研修の最後は、露の新治師匠による楽しい落語を拝聴し、会場全体が笑いに包まれ、和やかな雰囲気の中で閉会となりました。

本研修会は、深い教えの探求と、心を豊かにするユーモアに満ちた、大変実り多き二日間となりました。ご参加、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



研修会風景



野田大燈老師



露の新治師匠

# 梅花だより

## ◆令和七年度 宗務所梅花講事業報告

### ○梅花評議員会

三月二十四日「宗務所」にて開催、各教区評議員の参加を頂き、宗務所梅花講の令和七年度事業計画を検討いただき、予算をお伝えいたしました。

### ○梅花流全国奉詠大会

五月十四日～十七日「沖縄アリーナ」に於いて、梅花流全国奉詠大会が開催されました。終戦八十周年を迎えた今大会には、全国から約三千名の講員・師範・詠範の参加があり、第四宗務所からは二十一名の参加で十七名が登壇奉詠いたしました。

最終日には、平和祈念堂、新潟の塔、ひめゆりの塔において詠讃歌を献詠し沖縄をあとにしました。(詳細は左ページ)

### ○特派巡回、特別講習会

六月二日～七日まで、石川茂稔師範(山形)、横山信光師範(北海道)、の二名の師範により、八会場を巡回いただきました。各会場におきまして、特派師範の熱心なユーモア溢れる講習に好評のお声をいただきました。

六日には大榮寺を会場に二名の師範による「春季師範・詠範講習会」を、七日には宗務所において初心者・未経験者講習会を横山師範の講師により開催いたしました。

### ○師範・詠範講習会

管内の梅花流指導者の研鑽・育成の場として、春・秋年間二回で計画し開催しました。ご一緒に梅花流の輪を広げましょう。

### ○檀信徒地域講習会

五月九日初の試みとして新潟方面(一～十教区)、新発田方面(十一～十六教区)、村上方面地域(十七～二十三教区)の三つの地域の研修会をそれぞれの地域の三会場同日で開催いたしました。

### ○検定前講習会

九月三十日「宗務所」を会場に、管内師範をお迎えして、検定曲を中心に講習会が開催されました。

### ○秋季梅花流講習会

十月八日「北越後葬祭センター」にて、北海道大悟寺、谷口充洋師範を講師にお招きして開催されました。八十二名の参加をいただき、基本所作から検定対応の幅広い講義を、ユーモア溢れる雰囲気のもと、ご講義いただきました。

### ○宗務所検定会

十月二十九日、「宗務所」に於いて四十三名の受検者がありました。緊張の中、真剣なお唱えが各検定会場に響いておりました。

## ◆宗務所講師派遣 講習会のご案内

第四宗務所梅花流講師が皆様の講習会出張講習に伺います。いろいろな講師の方とつながり、梅花の輪を広げましょう。詳しくは、宗務所までご連絡ください。

## ◆予告

### ○第八回新潟県梅花流奉詠大会

令和八年六月二日、新潟テルサを会場に、約二十年ぶりに第一～四宗務所合同で県梅花流奉詠大会を開催致します。約五百名の参加で登壇奉詠いたします。

清興には奈良県教恩寺住職でシンガーソングライターのやなせなさんのステージをお楽しみいただけます。

新潟県の梅花流講員さんが一堂に会する大会にご期待ください。

## ◆令和7年度梅花流師範巡回日程表

山形県第三宗務所 長泉院 石川 茂稔 師範			北海道第二宗務所 大玄寺 横山 信光 師範		
6月	教区	会場	6月	教区	会場
2日	7	玉泉寺	2日	20	常栄寺
3日	13・14	如意寺	3日	18	大雄寺
4日	2・3	林照寺	4日	17	東牧寺
5日	11	瑞雲寺	5日	21	常林寺
6日	1	大榮寺	6日	1	大榮寺



春季師範・詠範講習会



初心者未経験者講習会



檀信徒地域講習会

# 終戦八十周年平和祈念法要併修 令和七年度 梅花流全国奉詠大会

五月十五日、梅花流全国奉詠大会が沖縄県沖繩市にある沖繩アリーナにおいて開催。  
この度の大会では、戦後八十周年を迎え平和祈念法要も併修されました。

第四宗務所からは十七名が登壇し、「高祖承陽大師道元禪師第二番御詠歌（梅花替節）」を奉詠いたしました。

今回、宗務所管内より梅花講員のご寺族・檀信徒の方々を中心として十三名の皆様にお申し込み頂き、引率の宗務所員を合わせ、総勢二十名で参加してまいりました。



▲北信越管区として登壇奉詠



▲全国各地より多数の参加



▲南澤禪師よりご垂示



▲特派師範による三宝讃歌は圧巻



▲緊張の登壇



沖縄平和祈念堂



ひめゆりの塔



新潟の塔



南部戦跡平和祈念公園（平和祈念堂・新潟の塔）・ひめゆりの塔を見学各所において読経・御詠歌を挙げさせて頂き、沖縄戦において犠牲となられた方々のご冥福をお祈りし、平和への思いを新たにいたしました。

# 人権だより

## 令和七年度 人権活動報告

### 人権委員会

◆日時／四月九日(水)  
◆会場／宗務所

今年度の人権擁護推進本部運営方針、宗務所事業(人権関係)、教区人権学習、各人権団体主催の研修会等について、人権擁護推進委員の皆様へ報告を行いました。



### 檀信徒本山研修会

◆日時／六月二十三日(月)～二十五日(水)  
◆会場／大本山永平寺

御本山へ向かうバス車内において、映像資料による人権学習を行い、中村久子さんの生涯を追った『生きる力を求めて 中村久子の生涯』を視聴しました。

また、日程の三日目には中村久子ゆかりの寺院である真宗大谷派高山別院 照蓮寺様を拝登し、中村久子さんとも深い関わりがあった三島多門師よりご法話を頂きました。



### 檀信徒地方研修会

◆日時／七月八日(火)・九日(水)  
◆会場／胎内市産業文化会館  
聖籠町民会館

富山県よりパーソナリティやシンガーとして活躍の三好氏をお迎えし、「オムライスと出会うために」人生の選択肢を「やすく」と題して、ご自身の境遇を通して人権に関わるご講演を頂きました。また、北朝鮮拉致問題について、署名・ブルーリボン活動を実施しました。



北朝鮮拉致問題について、署名・ブルーリボン活動を実施しました。

### 北信越管区内宗務所・教化センター 役職員等人権啓発研修会

◆日時／八月十九日(火)・二十日(水)  
◆会場／ホテルメトロポリタン長野

元人権擁護推進本部事務局長として、長年宗門の人権問題に携わってこられた柚木祖玄老師(東京・東雲寺住職)より、二講座「宗門における差別の根っこ」・「次世代の人権の学び」宗侶として、また松村元樹氏(公益財団法人 反差別 人権研究所 常任理事兼事務局長)より二講座「差別は『寝ることなき』社会構造の問題」無関心でいられても無関係ではないらねい」・「インターネットに反映される実社会の人権問題」と題してそれぞれご講義頂きました。

### 現職研修会

◆日時／九月十七日(水)  
◆会場／大榮寺

本年は戦後八十年の年に当たり、県内でも多くの犠牲を被った長岡空襲について、学びを深めました。長岡戦災資料館でアドバイザーをされている星貴氏より、長岡空襲の状況や連合艦隊司令官を務めた山本五十六元帥について、当時の詳細な資料を元にご講義頂きました。



### 北信越管区婦人会研修会

◆日時／十月十五日(水)・十六日(木)  
◆会場／ホテル泉慶

この度の研修会は、第四宗務所婦人会が当番となり、企画・運営が行われました。人権学習の時間として、佐渡市在住の拉致被害者である曾我ひとみさんよりお越し頂き、かつて北朝鮮で過ごした日々の事や今なお帰国できていない拉致被害者の方々の救出について、切々と語って頂きました。また、曾我さんより署名・ブルーリボン活動にも加わって頂き、参加者への呼びかけが行われました。



また、曾我さんより署名・ブルーリボン活動にも加わって頂き、参加者への呼びかけが行われました。

仏壇・仏具 専門店

# 仏壇乃渡部

新潟市秋葉区中野 3-11-11  
〒956-0805 TEL 0250-21-3577

**福宝**

本店：新潟市南区根岸 1511 TEL 025-362-1658

県内No.1の 伝統工芸士・仏事コーディネーター  
有資格者 1級石材技能士・1級お墓ディレクター

新潟市内、近郊に 12 ホール  
白根・富月橋・青山・寺尾・大形・石山・  
空港通り・女池・紫竹山・巻・吉田弥彦・燕

家族葬 そら Family Hall Sora  
0120-108-401 24時間 365日受付中

寺族研修会

◆日時／十一月七日(金)

◆会場／大榮寺

人権学習として、被差別戒名物故者諸精霊追善法要が執り行われました。はじめに、人権主事より被差別戒名の歴史や宗門における現状について説明がなされ、その後法要が営まれました。ご参加下さいましたご寺族の皆様にもご焼香を頂きました。

檀信徒総括研修会

◆日時／十一月十三日(木)・十四日(金)

◆会場／ホテル泉慶

落語家である露の新治師匠より「新ちやんのお笑い人権高座」笑顔でくらす、願いに生きる」と題してご講演並びに落語を披露して頂き、笑いを通して人権問題への学びを深める有意義な機会となりました。また、二日間の研修会を通して、北朝鮮拉致問題に関わる署名・ブルーリボン活動を行いました。

曹洞宗新潟県宗務所連合会

◆日時／十一月二十五日(火)～

二十七日(木)

◆会場／鹿児島県

曹洞宗新潟県第一～第四宗務所合同による知覧・指宿慰霊法要の旅が開催されました。

鹿児島県にある「特攻平和観音堂」にて慰霊法要、同じく「知覧特攻平和会館」にて館長さんよりご講話を頂きました。



同和問題に取り組む  
新潟県宗教教団連帯会議(新潟同宗連)について

第四宗務所では、令和八年度より二か年にわたり、新潟同宗連の議長団に就任する運びとなりました。

全国組織である「同和問題にとりくむ宗教教団連帯会議」は、全国の宗教者および教団の連帯を目指して昭和五十六年(一九八一)に結成されました。その後、新潟県においても平成十年(一九九八)に新潟同宗連が結成され、今日に至るまで同和問題をはじめとする人権侵害・差別事象の解決解消、および人権意識の向上を目指し活動を続けております。次年度より議長団就任に当たり、当宗務所としましてもより一層、人権問題への取り組みに注力してまいりますと存じます。

現在のような匿名性の高いインターネット社会においては、人権侵害や差別が行われる傾向がより強くなりつつあります。誰もがその当事者となる可能性があり、いつ何時、加害者や被害者になるか分からない時代です。意図せず他者の人権を脅かしてしまうったり、また不当な差別を被ることのないよう、常日頃から人権意識を高く持ち続ける必要があります。

管内ご寺院各位におかれましては、人権問題解消への取り組みにさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。合わせて新潟同宗連の活動に対する積極的なご参加をお願い致します。

年度内の予定

二月十八日(水) 布教・人権講習会(DVD視聴)

『被差別部落へのまなざし ― 同和問題認識の近代史 ―』

多くの皆様のご参加をお待ちしております。



令和7年度



曹洞宗新潟県第四宗務所

テレホン (WEB) 法話

# 和尚さんの言の葉

☎0250-47-3132

かつて 誰かの法話が 私を励ましてくれたように  
テレホン (WEB) 法話が 誰かの心に そっと離れ  
そっと 温めることが 出来たらいいな

宗務所HP内からご視聴になれます

WEB <http://soto-niigata-4.jp/>

年中無休 24時間



〈チラシ〉

宗務所では令和六年度より電話やWEBで法話が聞ける『和尚さんの言の葉』を開設いたしました。宗務所管内の宗侶が担当し、十日ごとに更新されます。  
お聴きいただく方の心に寄り添いそっと温めることが出来るような法話をお届けします。多くの皆さまにお聴きいただけましたら幸いに存じます。WEB (YouTube) でご視聴される方はぜひチャンネル登録をお願いします！



〈web画面〉

曹洞宗新潟県第四宗務所 テレホン (WEB) 法話

# 和尚さんの言の葉



☎0250-47-3132

年中無休 24時間

宗務所HP内からもご視聴になれます



## 放送予定表

2月21～28日 浄光寺 明田川 佑介

3月1～10日 洞照院 塚野 順也

3月11～20日 瑠璃光院 柴田 正敏

3月21～31日 寿昌寺 大塚 健伸

手を合わせるの、人だから。

お仏壇  
お墓  
寺院用具



# 吉運堂

☎025-372-1138(代)

本社 新潟市南区戸頭1347-1  
<http://www.yoshiundo.co.jp>

特製金網・本場米沢織 / スーパーロック・シルキーワン製蓮元

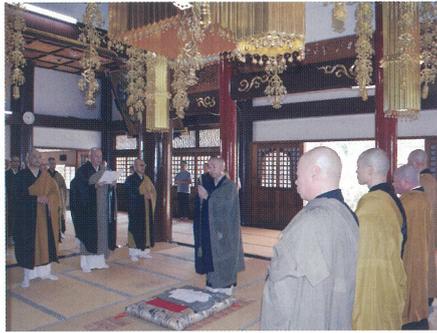
両大本山御用達

# 筭井筒屋

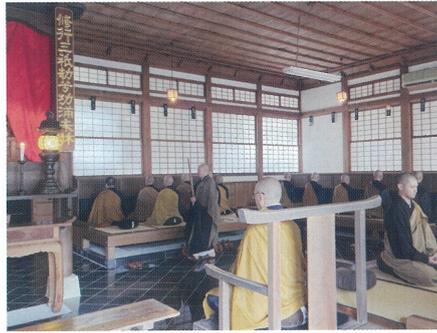
蓮から化繊まで自社開発にて行う品質管理

山形本店 [9時-18時] ☎0120-122-894 山形県山形市本町2-4-10  
横浜鶴見店 [10時-17時] ☎0120-401-565 神奈川県横浜市鶴見区守谷1-7-1 1F  
九州営業所 佐賀県鳥栖市本島根町615-1

<https://dutsuya.co.jp>



開講式



僧堂での坐禅

今回は一日開催となり、総勢六十四名の方々よりご参加いただきました。

はじめに開講式、引き続き坐禅堂において坐禅が行われました。

講義Ⅰ・Ⅱとして、花園大学文学部特別教授である佐々木閑先生より「新たな時代を生きるためのブツダの教え①・②」と題してご講義いただきました。

午後からは、講義Ⅲ・本庁派遣講師秦慧洲老師より「数人寄れば文殊の知恵」僧侶・寺族が今できること、そして可能性を

考える」と題して行われ、それぞれグループに分かれての研修。講義Ⅳでは、特派布教師・正壽寺住職 呉定明老師より「葬儀について」と題してご講義をいただきました。

人権学習では、戦後八十年ということもあり「戦争と人権」をテーマとして、長岡戦災資料館アドバイザー星貴先生より講師をお勤めいただきました。

ご登壇頂きました先生方、また会場をご提供くださいました大榮寺様、そして参加寺院の皆様

# 現職研修会

期日 九月十七日(水)

会場 新潟市江南区沢海 大榮寺



佐々木 閑 先生



グループワーク



法堂にて

寺院情報ソフト

**FUSU**  
SINCE 1993

発売から22年、全国の寺院様でご愛用いただいております。

簡単操作

檀家管理ソフト

# 一如

- 曹洞宗用語 漢字変換辞書
- 戒名外字
- 墓地図製作
- 過去帳データ整備
- ホームページ制作

株式会社スターズコンピュータ  
〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3-15-15

★Stars★ 022-771-2897

最後の思い出をお手伝い

JA葬祭

## さつきホール・さつき会館

年中無休受付 0120-409-832

(にじゅうよじかんおくりやみに)

事前相談も随時承っております。ご心配やご不明なことは何なりとご相談下さい。

株式会社 JAライブ新潟 新発田営業所

〒959-0816 新潟市秋葉区新津東町1丁目318番地1  
TEL 0250(24)0983 FAX 0250(24)9236

株式会社 ライフサポート北新潟 新発田葬祭センター

0120-21-5800(24時間受付) 〒959-2451 新発田市下中38番地39

虹のホールしばた東  
〒957-0055 新発田市諏訪町1-11-11

虹のホールしばた  
〒959-2445 新発田市龍野小路141-1

虹のホールたいない  
〒959-2600 胎内市久保田31番地

# 令和七年度 曹洞宗婦人会 北信越管区研修会

## ご縁に生かされて く 良寛さんの言の葉 く

### 婦人会

#### 管区研修会を終えて

実行委員長 関根 美津子

平成八年産声を上げた婦人会は、三十年を迎えました。輪番制の当宗務所は、十年ぶりに当番させていただきました。コロナ禍もあり、半日又は一日研修会が続いたのですが、令和六年一月一日発生した、能登半島地震と奥能登豪雨で、当番であった石川県宗務所婦人会は、計画していたにもかかわらず、中止を余儀なくされたのです。その事からも、本来の姿の一泊二日研修会とし、テーマは「ご縁に生かされて」、会場は、ホテル泉慶、参加人数は二百六十名、研修内容は、講演「良寛さんの言の葉」全国良寛会会長小島正芳氏と阿部宗務所長のコラボ。又、人権学習は、北朝鮮拉致被害者、曾我ひとみ氏が講師です。質疑の時、曾我氏のお母さんと同年代の方の手紙をあらかじめ読ませていただきました。そして翌日の交歓会は篠笛奏者、田村優子氏、須戸老師、飛田老師も一緒に「良寛様」「まごころに生き

る」「金山節」と、参加者一体となった時間となりました。又、能登物産展、良寛グッズ販売、管区婦人会恒例のチャリティバザー等があり、和やかなうちに閉会することができました。尚、バザー売上金は、總持寺祖院様と石川県宗務所へ、きやら募金は全国婦人会と第四宗務所災害支援に寄進させていただきました。久しぶりの一泊二日研修会に御多用の中、御力添えをいただいた、管区教化センター統監老師、職員の皆様、各宗務所の皆様、第四宗務所、所長はじめ所員の皆様、中でもチーム緑、新潟第四宗務所婦人会、実行委員の皆様、忙しい中、心ひとつ、一丸となり、計画、準備等をすすめてくださいました。

今回の研修会が無事に円成できましたのは、偏に皆様のお力添えがあったからこそと、心より感謝申し上げます。改めて、テーマである「ご縁に生かされて」という言葉の優しい響きに、その有難さを実感しております。皆様の御協力によって結ばれたこの「ご縁」が、最後には「大きな笑顔のわ」となったことを、何よりも嬉しく存じます。



実行委員 通称 チームみどり

#### 《講師・プログラム》

○講演 『良寛さんの愛語』 《講師》 全国良寛会会長 小島 正芳 氏  
第四宗務所所長 阿部 正機 師

○人権学習 講 師 曾我 ひとみ 氏

○交 歓 会 篠笛奏者 田村 優子 氏

開講式 宗歌斉唱 端坐 献灯・献花・献香 仏祖諷經  
能登半島地震被災物故者法要 曹洞宗婦人会会員の誓い

閉講式 「あなたとわたし」斉唱 端坐 スローガン  
次回開催地紹介(長野県第二宗務所婦人会)きやら基金・バザー売上報告・婦人会横断幕授受

- ・ブルーリボン活動
- ・署名活動
- ・拉致問題啓発パネル展示
- ・チャリティーバザー
- ・能登地方物産販売
- ・良寛さん物産販売
- ・きやら基金活動



田村 優子 氏



曾我 ひとみ 氏



小島 正芳 氏



管区統監老師上殿



受付準備が進む



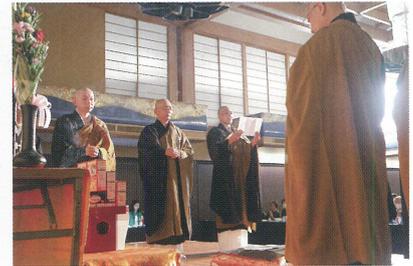
会場準備



詠讃歌奉詠



献灯



仏祖諷經と能登半島地震被災物故者供養



関根実行委員長



小島氏と阿部所長の対談形式



婦人会会員の誓い



篠笛の音色に聞き入る



円滑な司会進行



研修会風景



また来年お会いしましょう!



拉致問題 啓発パネル展示  
署名活動とブルーリボン販売



熱気溢れるバザー会場

# 宗務所寺族会発足

## 婦人会から寺族会へ

### 寺族会結成総会

十一月七日午前十時より、新潟市江南区・大榮寺様におきまして宗務所寺族会結成総会が開催されました。各教区の寺族会理事・評議員、宗務所役職員が出席し、寺族会発足についての話し合いが行われました。会議において寺族会会則並びに役員が承認されました。



### 寺族会会長挨拶

第四宗務所寺族会会長  
第十三教区 白蓮寺寺族 関根 美津子

お寺にご縁をいただき半世紀が過ぎました。今回、会長の役をいただき、身に余る思いと不安でいっぱいでございます。宗門から、「寺族の任務は、住職に協力し、共に寺門の興隆、住職の後継者の育成ならびに檀信徒の教化育成に務める」とあります。まず、

代々受け継がれてきたお寺を、これからも大事に大切に護持させていただくことを第一とし、いつもご本尊様と同じ空気に住まわさせていただくことに感謝し、拝み合える有難さを共有し、宗務所寺族会

は出発しました。どこまでも続くレールに車両は一両のみです。ゆっくりのんびり走ります。どこでも停車します。

「何も知らなかった日のあの素直さに帰りたい。一杯のお茶にも手を合わせていただいたあの日に帰りたい」。宗務所寺族会の花いっばいの車両は、どこにでも、いつでも、誰とでも笑顔いっばいに進みます。

近くを通った時には、皆様のご指導、ご協力、お力添えをよろしくお願いいたします。

合掌



- 会長 十三教区 白蓮寺 関根 美津子
- 副会長 九教区 洞雲寺 間野 妙子
- 十七教区 大輪寺 市村 美由紀
- 監事 六教区 洞照院 塚野 美樹
- 十一教区 高蔵寺 阿部 聡子



### 「宗務所寺族会」発足について

曹洞宗寺族規程第十七条に、「寺族は相互の連携を密にするため、宗務所ごとに宗務所寺族会を組織する」と謳われています。

現実として、寺院では寺族が檀信徒と対峙する事が多く、まさに実践布教を行っており、寺族の存在そのものが求められているのです。

現在において当宗務所では、研鑽する場（研修会）と寺族同士の交流の場が少ないため、宗務所寺族会を結成し活動することは、寺族としての大いなる力を育み、情報交換や知識の習得ができる環境となるものです。

寺族不在、寺族就労環境、教区寺院数の大小の違い、などもあります。組織を安定させ寺族の良き環境を構築することは、日常底に寺族としての役割を担うことに繋がり、その時のタイミングで出来る参画をしたい時に門戸が開かれている環境を作っておくことが大切となります。但し、負担軽減と組織のスリム化は念頭に置くべきものとします。

厳しい社会にあつて、寺院が生き残るには、僧侶・寺族がワンチームで役割を勤め、本気で檀信徒に向き合うことが必要と考え、寺族会の環境を作ることが望ましいと提案し、宗務所寺族会結成に至ったのでした。

また、宗務所婦人会は発展的解散をし、寺族会に婦人会事業を組み入れ従来の婦人会活動は継続してまいります。

### 【発足までの経緯】

（令和六年）

■ 四月三日

宗務所所会にて寺族会結成についての承認を得る

■ 四月二十四日

宗務所婦人会評議員会にて、寺族会について意見を交わし、アンケート調査をする

※その後、宗務所寺族会について様々な立場の方にリサーチをする

（令和七年）

■ 三月七日

第一回「宗務所寺族会」発足に向けた各教区代表者による準備会（会議の内容を各教区に持ち帰り共有し検討する）

■ 四月九日

予算所会にて、「宗務所寺族会」発足と宗務所婦人会解散について承認される

■ 四月二十一日

宗務所婦人会評議員会にて、宗務所婦人会解散と宗務所寺族会発足について協議（議決）

■ 九月十日

第二回「宗務所寺族会」発足に向け準備会（詳細を協議）

■ 十月十五～十六日

北信越管区婦人会研修会開催（宗務所婦人会解散）

■ 十一月七日

宗務所寺族会結成総会並びに研修会（記念講演・露の団姫師匠）

宗務所寺族会結成と規的施行運用

宗務所寺族会結成と北信越管区婦人会

研修会円成 祝賀会

### 寺族研修会

十一月七日午前中に開催された寺族会結成総会において寺族会が発足し、午後より寺族研修会が行われました。最初に僧堂にて坐禅を行い、その後、寺族会発足記念の公開講座といたしました。法堂にて、露の団姫師匠より高座とご講演をいただきました。引き続き本庁派遣講師・南原一貴師を迎えてグループワークとなりました。講座の後、法堂にて被差別戒名物故者法要が執り行われました。

静かに坐禅を行い、高座では笑い声も溢れ、グループワークでは積極的に意見が交わされました。法要では参加者より丁重な焼香が行われました。多数のご参加をいただき、大変有意義な研修会となりました。



公開講座に大勢の参加者



僧堂での坐禅



グループワーク



講師 露の団姫師匠

# 布教師会

## 『ご挨拶』



新潟県第四宗務所  
布教師会会長  
吳 定明

年頭にあたり、新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆さまお一人おひとりのご支援・ご協力により、昨年は多くの活動を無事に進められた事を心より感謝申し上げます。

所報を通じて皆さまに有益な情報をお届けするとともに、布教活動・和尚さんの言の葉(テレホン法話・ウェブ法話)更に各講師の法話実践の向上、布教に役立つ指導、研修会に取り組んでまいります。

令和七年度布教師会総会・研修会五月三十日・宗務所にて、令和六年度事業・決算・報告、令和七年度予算について承認されました。研修会は「持続可能な寺院と檀信徒の在り方」コミュニケーションの大切さ・和願、交流の重要性・地域・檀信徒・禅の集い、積極的に活動に参加、行事の宣伝、告知・広報には、ネット・SNSの活用が効果的であるが、注意点として、宗教性をあまり強調しないようにする、新興宗教の勧誘に間違われることがあるから。今後の寺院布教の啓蒙、方向性の

関わり方「和合和睦」の教え大切さ。夏季布教師会研修会・九月十一日宗務所にて、全国良寛会会長 小島正芳先生「良寛の生涯と逸話」について、熱弁された。私達は「良寛さんの生き方」をどのようにして、現代に生かして活動して行くか、各自機縁になったと研修会であった。

秋季研修会・十一月十九日場所、村上・耕雲寺にて、①大乘院住職渡部隆敬大僧正「眞言陀羅尼あれこれ」②大輪寺住職市村新五老師「実演布教と法話作成講義・法話のツボ・雑談のネタ」逸話に、「一休さんが、高野山を訪ね、眞言宗の密教の教えを尋ねたが、一向に教えてくれなかった、食事も戴き、泊まり、仕方がないので、がっかりして帰ることにした、お寺の方から、大声で「一休さん・一休さん」と手招きをして呼んでいるので、一休さんは何事かと戻ってきた。すると、(手招きをして、大声で、心で貴方の事を思った。)身口意の三業を統一する事が密教の根本である」という教えである。

引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



総会・春季研修会

# 梅花流師範会

## ごあいさつと活動報告



新潟県第四宗務所  
梅花流師範会会長  
寺尾 英人

新年を迎え第四宗務所管内御寺院各御老師、各家族様、檀信徒の皆様方におかれましては、癒々ご清祥の事と拝察申し上げます。平素より梅花流師範会に対しまして格段のご高配を賜り、心より感謝申し上げます。

令和五年十一月十三日の総会より師範会が再始動し早くも二年が経ちました。多くの方々からのご支援とご協力を賜り、少しずつ活動を広げていくことができました。

今年度の活動としては、四月に宗務所観音寺様をお借りして師範対象の第一回講習会を、十一月には大榮寺様をお借りして指導者(師範・詠範)対象の第二回講習会を開催いたしました。また、六月には新発田市寺町の各寺院を会場とした「しばた寺びらき」というイベント内で、宝光寺様をお借りしての講習会と、特設ブースでの説法の合間でのお唱えを通じ、多くの方に梅花流に触れていただく機会を作らせていただきました。

そして今年度より新たに「師範養成講習会」を年度内二回に分けて開催しております。これは管内の新しい師範

を養成するとともに、現在すでに階級をお持ちの師範の皆様と改めて梅花流の在り方を確認し、目標をもって研鑽し、それを布教につなげていくことを目的としております。

すでに十一月に第一回の師範養成講習会を開催いたしました。また三月に第二回を開催する予定です。またご案内いたしますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

とはいえ、師範の養成が進んでも活躍の場が無くてはモチベーションも上がらないかと思えます。師範会としては、その活躍の場を無くさないように、また時には新しい場所を作り上げることを視野に入れながら、これからも活動をいたします。

皆様今年一年健康やかに過ごされます様ご祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

合掌



講師 須戸秀圓師



講師 尾崎慧光師

# 青壮年会

## ご挨拶と活動報告



新潟県第四宗務所  
青壮年会会長

宗像 義順

新年あけましておめでとうございませう。日頃より当会の活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、新たな年を迎え、今年度の活動もいよいよ終盤となりました。法要研修部・ボランティア部・広報出版部の各部長を中心に、会員一人ひとりが力を尽くしたことで、充実した歩みを重ねることができたと感じております。ボランティア部では、四月に能登・總持寺祖院へ赴きボランティア活動を行ったほか、研修会に合わせたフードドライブの実施、募金箱の設置など、継続的な活動に努めてまいりました。法要研修部では、現・永平寺副悦を



托鉢



講義



能登半島地震復旧活動

お務めの渡部亮学師をお招きし、声明練習をご指導いただく貴重な機会を得ました。

広報出版部においては、会報『乾坤』の発行を続け、年々その内容と質が高まり、青年会の活動をより広く、より深くお伝えできるようになっております。会全体の取り組みとしては、毎月の托鉢をはじめ、恒例となりつつある特別研修会を開催し、今年度は「見えないう世界」の分野でご活躍の龍眼氏にご講演いただき、新たな視点を学ぶ機会となりました。また四月の総会では、神奈川県興教寺住職・特派布教師の浅摩泰真師より「修行という救い」についてのお話を賜り、青年僧侶としての自覚と志をあらためて胸に刻む時間となったように思います。

今後、宗務所の補佐はもとより、活動そのものがより有意義なものとなるよう、誠心誠意努めてまいります。皆さまの益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

# 編集後記

今年も多くの皆さまのご理解とご協力により、今年度の「持続可能な寺院と檀信徒の在り方」という宗務所テーマのもと、事業を円滑に進めさせていただくことが出来ました。誠にありがとうございます。今期を顧みるに、特に印象に残る事が二点あります。

一点目は「女性の力」。今年度当番となった管区婦人会研修会では担当の管内の寺族さまがチーム一丸となつて取り組み、大成功裡に終わりました。コミュニケーション力の高さ、臨機応変に対応される姿、そしてなんといいましても明るさ！只々感服するところでありました。また、長年の懸案事項でもあった寺族会の発足。今後更にお寺を取り巻く社会状況が変化していく中で、寺族さまの役割は更に重要となつて参ります。

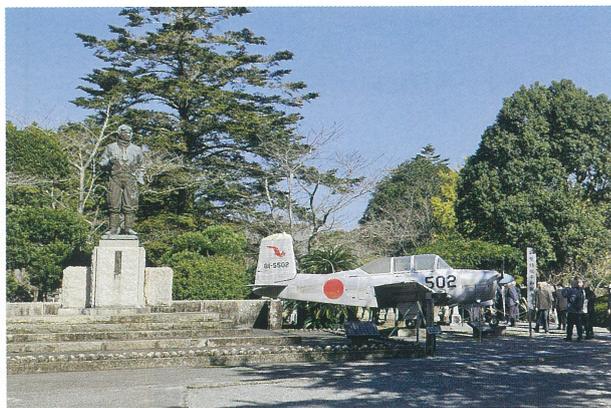
研修会や交流を重ね、寺檀和合、地域活性化の糸口を女性の視点で見出し、出していきたいと、ご活躍を大いに期待するところであります。

二点目は「戦後八十周年」。引率で訪れた沖縄・激戦地跡地である平和祈念公園や、ひめゆりの塔での犠牲となられた女学生たちの眼差しと手記。研修会で訪れた広島・平和祈念

公園と原爆資料館。慰霊法要で訪れた鹿児島・知覧特攻平和会館の特攻兵として志願した青年たちの眼差しと家族や恋人、未来の日本に馳せる思いを綴った最後の手紙。戦争の悲惨さと戦没者の平和への思いを目の当たりにし、私自身、何事もなく過ごす事が出来ているこの毎日を見つめ直す機会となりました。戦没者への祈りと平和の尊さを深く胸に留めてまいりたいと思います。

宗務所任期は愈々一年を切りました。気は抜かず、けれど楽しみながら、管内の皆さまのお役に立てますよう精進してまいります。

教化主事



鹿児島県 知覧平和公園

## 第四宗務所からのお知らせ

新潟県梅花流発！ み教えを学び合い お唱えを尊び合う心から 再び梅花の道は始まる

### 第8回 曹洞宗新潟県

# 梅花流奉詠大会

令和8年 6月2日(火)

会場

新潟テルサ

新潟市中央区鐘木185-18

時間

受付 9:30

開会式 10:00

閉会式 14:45

清興

やなせ なな  
ミニコンサート

お問い合わせは 県梅花流奉詠大会事務局 TEL 0250-47-3141 FAX 0250-47-3142  
(新潟県第四宗務所)

### 令和7年度事業

#### 布教人權講習会

- ◆日時 令和8年2月18日(水・友引) 9:30～15:40(予定)
- ◆講師 常輪寺住職 中野 天心 老師  
演題 『転ずべきは法輪なり… 逆境なればこそ…』  
慶應義塾大学教授 中島 隆信 先生  
演題 『現代におけるお寺の存在意義  
～行動経済学からのアプローチ～』
- ◆場所 虹のホールしばた(新発田市館野小路141-1)  
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### 貸出



- ・音響設備(ワイヤレスマイク&スピーカー)の貸出を行っております。行事、研修会や講習などにお役立てください。音質も良く大変好評をいただいております。
- ・坐禅パンフレットございます。檀信徒向け、御自坊の坐禅会などにご活用ください。

### ホームページ

宗務所の事業報告や事業計画が掲載されております。  
事業計画は所会後の掲載となります。

HP <https://soto-niigata-4.jp>

🔍 第四宗務所

